

令和元年度 一般会計決算附属資料

商工観光部 主要な施策の成果

予算科目	款	05 労働費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部																											
	項	01 労働諸費	5,671千円	5,727千円	56千円	99.0%																													
	目	01 労働諸費				(参考)当初予算額	課	商工振興課																											
	事	02 就労支援事業				10,816千円																													
	細事	01 人材確保・就職促進対策事業	国補	地方創生推進交付金(1/2)				909千円																											
基本計画	01 地域経済を担う商工業の振興		主な財源																																
目的	京丹後市地域雇用促進協議会が実施する人材確保・就職促進事業費の一部を負担し、市内事業所の人材確保を支援する。また、資格取得を目指す求職者等の支援と職業訓練事業実施団体の運営・訓練費を補助し、雇用の安定化と就職促進を図る。																																		
主要な事務・事業の概要	1.人材確保対策事業		○京丹後市地域雇用促進協議会負担金 2,376 千円		○丹後地域職業訓練協会運営費補助金 2,072 千円																														
	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと就職フェア(出展企業44社、参加者48人) 高校生向け地元の産業・企業セミナー(出展企業17社、参加者62人) 京丹後ものづくり産業企画展(参加者 延べ293人) TANGO子ども未来プロジェクトサイエンスショー(参加者439人) 採用力強化セミナー(3回、参加者延べ85社93人) 高校生地元企業見学ツアー(参加者延べ15社103人) 教員向け企業見学ツアー(参加者5社32人) 		<ul style="list-style-type: none"> 職業訓練講座:8講座21コース実施(H30:9講座22コース) 受講者:延べ411人(市内249人)(H30:延べ247人(市内154人)) 		<ul style="list-style-type: none"> 職業訓練校事業費補助金(実施主体:京丹後市商工会) 638 千円 和裁科:網野校 6人(H30:6人) 染色科(基礎Ⅰ):網野校 5人(H30:峰山校 5人、網野校 4人) 染色科(基礎Ⅱ):網野校 5人(H30:峰山校 5人、網野校 3人) (染色科は峰山校では履行最少人数に達しなかったため未実施) 着付科:峰山校5人、網野校 13人(H30:峰山校 6人、網野校 10人) 																														
	2.就職促進対策事業		○職業能力向上支援補助金 332 千円		3.その他																														
<ul style="list-style-type: none"> 交付件数:71件 交付者数:42人 補助率:研修受講料の2分の1以内(上限額:年間2万円/人) 		補助金実績		○職員旅費(7市町合同企業説明会:京都市 ほか) 217 千円																															
				○有料道路通行料等(UJターン相談会:京都市 ほか) 36 千円																															
				○京丹後市地域雇用促進協議会の事業に対し負担金を支出し、雇用対策事業、人材育成事業、研修事業など幅広く人材確保に取り組むことで、企業等の人材確保に貢献した。																															
				○各種研修・職業訓練事業に対する支援を行うことで、労働者や求職者のスキルアップを図るとともに、求職者等の就労を促すことができた。																															
				○新型コロナウイルスの影響を乗り越えるために、人材確保や就労促進のための取組を実施する必要がある。																															
				成果・課題																															
				<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付件数(件)</td> <td>118</td> <td>64</td> <td>49</td> <td>67</td> <td>62</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td>交付額(千円)</td> <td>653</td> <td>532</td> <td>299</td> <td>384</td> <td>298</td> <td>332</td> </tr> <tr> <td>交付者数(人)</td> <td>70</td> <td>49</td> <td>31</td> <td>40</td> <td>38</td> <td>42</td> </tr> </tbody> </table>					H26	H27	H28	H29	H30	R元	交付件数(件)	118	64	49	67	62	71	交付額(千円)	653	532	299	384	298	332	交付者数(人)	70	49	31	40	38	42
	H26	H27	H28	H29	H30	R元																													
交付件数(件)	118	64	49	67	62	71																													
交付額(千円)	653	532	299	384	298	332																													
交付者数(人)	70	49	31	40	38	42																													

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部						
	項	01 商工費							2,129千円	2,186千円	57千円	(参考)当初予算額	課	商工振興課
	目	01 商工総務費												
	事	50 商工総務一般経費												
	細事	01 商工総務一般経費												
基本計画	01 地域経済を担う商工業の振興													
目的	商工行政に係る業務を推進するために必要な経費及び公用車の維持管理費		主な財源	諸収入 市有自動車損害賠償金 329千円										
主要な事務・事業の概要	○公用車維持管理経費（商工観光部管理台数：8台） 2,018千円													
	<ul style="list-style-type: none"> ・燃料代 920千円 ・車検代、修理代、保険代 1,072千円 ・テレビ受信料 15千円 ・ETCカード発行手数料等 11千円 													
	○消耗品費（事務用品） 110千円													
	○郵便料 1千円													
	成果・課題	<p>○公用車の維持のため、メンテナンスや清掃などを的確に行うことで、職員が業務に支障なく取り組めた。</p> <p>○公用車の老朽化が進む中、使用前後の点検等を徹底するなど、車両の長寿命化と職務中の交通事故防止を図る必要がある。</p>												

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部					
	項	01 商工費							79,347千円	79,349千円	2千円	99.9 %	
	目	02 商工振興費											
	事	01 商工会助成事業											(参考)当初予算額
	細事	01 商工会助成事業											
基本計画	01 地域経済を担う商工業の振興		主な財源	国補	地方創生推進交付金(1/2)	998千円							
目的	京丹後市商工会が実施する小規模事業者への経営指導及び相談対応事業、地域産業を総合的に振興する事業、織物指導等、地域産業活性化のためのイベント事業や商店街の環境整備事業に対して支援を行い、本市商工業の総合的な振興・発展を図る。			府補	きょうと地域連携交付金(商工会助成事業)	3,132千円							
主要な事務・事業の概要	○小規模事業経営支援事業費補助金 66,500千円 経営相談、金融斡旋、巡回指導及び小売商業振興事業など地域に密着した活動や事業を支援することで、市内経済の発展に寄与した。 ・経営改善普及指導事業分 62,500千円 小規模事業者への経営指導、経営相談等の事業費及び指導員の設置費 ・地域総合振興事業分 4,000千円 機械金属販路開拓、小売商業振興、特産品の販路開拓等			○商店街環境整備事業補助金 718千円 老朽化した市内商店街等の街路灯(スズラン灯)の撤去を支援し、景観の向上と通行の安全確保に寄与した。 □大野地区：28本撤去									
	○織物指導等小規模生産基盤整備事業費補助金 9,129千円 延べ1,875件の織物指導や織機調整事業と38件の小規模な生産基盤整備を支援し、織機の改良と機能維持で丹後の織物技術を維持し、製品の品質確保を図った。												
	○地域活性化事業費補助金 3,000千円 地域の活性化イベントである「京丹後商工祭」の開催を支援し、商工業と地域の活性化に寄与した。 補助金額：3,000千円(補助対象経費：5,635千円) 開催日：10月26日(土)・27日(日) 開催場所：丹後王国「食のみやこ」			成果・課題 ○商工会による小規模事業者への巡回指導や織物事業者への技術指導及び小規模生産基盤整備への支援により、事業者の経営安定化に寄与した。 ○産業PRイベントの開催を支援し、市内商工業の振興を図った。 ○小規模事業者の継続的発展と事業承継を進めるため、商工会による経営指導等の伴走支援が重要な役割を担っており、引き続き地域経済の活性化に向けて支援する必要がある。									

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 40,674千円	最終予算額 40,674千円	不用額 0千円	執行率 100.0 % (参考)当初予算額 40,557千円	部 商工観光部	
	項	01 商工費						
	目	02 商工振興費						
	事	02 京丹後ブランド推進事業						
	細事	01 丹後地域地場産業振興センター運営費補助金						
基本計画	01 地域経済を担う商工業の振興		主な財源					
目的	丹後地域地場産業振興センターが行う地場産業の振興を図る各種事業や施設管理を支援することで、本市における地場産業の総合的な振興を図る。							
主要な事務・事業の概要	<p>公益財団法人丹後地域地場産業振興センターが行う施設管理、丹後ブランド製品の販売、地場製品の販路拡大、新商品の開発、人材育成、情報の収集・提供、展示室の有効活用など地場産業の振興を図る各種事業の実施に対し、補助金を交付した。</p> <p>○公益財団法人丹後地域地場産業振興センター運営費補助金 38,000千円</p> <p>【主な実施事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●新商品・新技術開発事業 <ul style="list-style-type: none"> 高機能急速冷凍装置導入による新サービス開発事業（延べ利用回数220回、実利用事業者数20事業者） 商品の品質向上及び適正表示指導事業 丹後地域加工食品品質向上連絡会の設立（令和元年11月） 《食品品質向上セミナーの開催》20企業、24人 《栄養成分分析サービス》15社、56件 ●人材育成事業 <ul style="list-style-type: none"> 《手機教室》全11回、受講者10人 《きもの着付教室》全12回、受講者17人 《染色教室》染色基礎Ⅰ20回、受講者9人 染色基礎Ⅱ15回、受講者8人 ●需要開拓事業 <ul style="list-style-type: none"> Tango Good Goods認定事業及び販売促進事業 令和元年度認定数：42業者、70商品 			<ul style="list-style-type: none"> 「Tango Good Goods見本市」の開催：10/19～20 宮津市民体育館 来場者数 3,500人、小売店バイヤー等来場者数 19人、商談数 31件 各地域主催物産展、各種展示商談会・イベント等への出展 丹後のええもんうまいもん展（大阪 北千里23回、京都・東京等計17回） その他物産展出展（府内中心に愛媛県今治市等 計26回） ●地場産品展示普及支援事業 地場産品の常設展示販売（267業者、約3,000品目、年間売上45,604千円） ○公益財団法人丹後地域地場産業振興センター大規模改修補助金 2,557千円 排煙装置モーター・作動ワイヤー取替え工事、高架タンク電磁弁取替え工事、屋上機械室出入口扉取替え工事、研修室屋上排水管工事 ○丹後地域地場産業振興センター展示室活用事業費補助金 117千円 野村克也ベースボール展示ギャラリー 野村克也氏追悼事業（チラシ印刷代、新聞折込代） 				
	成果・課題	<p>○同センターが物産展、展示商談会などに出展し、また、野村克也氏の寄贈品を有効活用しながら地場産品のPR及び販売促進を年間を通して実施したことにより、地場産業の一層の振興に寄与した。</p> <p>○同センターが創業相談窓口を設置するとともに人材育成事業を実施することにより、丹後ちりめんに関わる産業の継承に寄与することができた。</p> <p>○施設の老朽化が進んでいるため、優先順位を定め、計画的に修繕していく必要がある。</p>						

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 35,935千円	最終予算額 36,071千円	不用額 136千円	執行率 99.6 % (参考)当初予算額 50,623千円	部 商工観光部																																				
	項	01 商工費																																									
	目	02 商工振興費																																									
	事	03 経営支援事業																																									
	細事	01 金融支援事業																																									
基本計画	01 地域経済を担う商工業の振興		主な財源 繰入金 ふるさと応援基金繰入金	18,000千円																																							
目的	市内事業者による運転資金や設備資金の借入に係る信用保証料及び利子に対して補助を行うことにより、資金調達の円滑化と借入に係る負担の軽減を図り、市内中小企業者の経営の安定化と成長の促進を図る。																																										
主要な事務・事業の概要	○京丹後市商工業経営安定利子補給金 5,406千円			○平成29年台風18号被災中小企業者等災害復旧融資支援補助金 108千円																																							
	<p>市内商工業者等が活用した京都府、京丹後市及び政府系金融機関制度融資の借入金の利子を、借入利率のうち1.7%（平成27年度以降の借入）又は、1.8%を超える部分（平成28年度の借入）で最大2.5%分、1業者当たり年度内100万円を限度に補給した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>制度区分</th> <th>件数（件）</th> <th>金額（千円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京都府あんしん借換融資制度</td> <td>56</td> <td>575</td> </tr> <tr> <td>その他の京都府融資制度</td> <td>52</td> <td>4,508</td> </tr> <tr> <td>京丹後市商工業振興融資制度</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>政府系金融機関融資制度</td> <td>23</td> <td>322</td> </tr> </tbody> </table>			制度区分	件数（件）	金額（千円）	京都府あんしん借換融資制度	56	575	その他の京都府融資制度	52	4,508	京丹後市商工業振興融資制度	1	1	政府系金融機関融資制度	23	322	<p>被災事業者の復旧に要した融資の利子を60月分、1/2を補助した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>交付件数</th> <th>交付対象融資額（借換資金含）</th> <th>補給金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3事業所</td> <td>25,278千円</td> <td>108千円</td> </tr> </tbody> </table>					交付件数	交付対象融資額（借換資金含）	補給金額	3事業所	25,278千円	108千円														
	制度区分	件数（件）		金額（千円）																																							
	京都府あんしん借換融資制度	56	575																																								
	その他の京都府融資制度	52	4,508																																								
京丹後市商工業振興融資制度	1	1																																									
政府系金融機関融資制度	23	322																																									
交付件数	交付対象融資額（借換資金含）	補給金額																																									
3事業所	25,278千円	108千円																																									
○京丹後市信用保証料補助 29,879千円		○経営力向上企業支援利子補給金 542千円																																									
<p>京都府、京丹後市及び政府系金融機関制度融資に係る市内中小企業者の信用保証料について、借入額に応じ補助金を交付した。また、新型コロナウイルス感染症緊急支援として特例補助率（拡充）を設けて支援した。（R2.2.6から適用）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>制度区分</th> <th>件数（件）</th> <th>金額（千円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京都府融資制度</td> <td>9</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>政府系金融機関融資制度</td> <td>4</td> <td>97</td> </tr> <tr> <td>民間金融機関融資制度</td> <td>22</td> <td>373</td> </tr> </tbody> </table>		制度区分	件数（件）	金額（千円）	京都府融資制度	9	72	政府系金融機関融資制度	4	97	民間金融機関融資制度	22	373	<p>市内商工業者等が経営力向上計画の認定を受け、市内に支店又は支所を有する民間金融機関、又は政府系金融機関から設備資金の融資を受けた場合にその利子について、借入利率のうち0.1%分を1事業者当たり年度内20万円を限度として補給した。</p>																													
制度区分	件数（件）	金額（千円）																																									
京都府融資制度	9	72																																									
政府系金融機関融資制度	4	97																																									
民間金融機関融資制度	22	373																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>業種</th> <th>建設業</th> <th>製造業</th> <th>卸売・小売業</th> <th>飲食店宿泊業</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">R元</td> <td>件数(件)</td> <td>32</td> <td>37</td> <td>56</td> <td>31</td> <td>20</td> <td>176</td> </tr> <tr> <td>交付額(千円)</td> <td>5,091</td> <td>5,180</td> <td>6,621</td> <td>5,530</td> <td>2,071</td> <td>24,493</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">J04</td> <td>件数（件）</td> <td>4</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>交付額(千円)</td> <td>416</td> <td>1,157</td> <td>1,452</td> <td>1,031</td> <td>1,330</td> <td>5,386</td> </tr> </tbody> </table>		業種	建設業	製造業	卸売・小売業	飲食店宿泊業	その他	合計	R元	件数(件)	32	37	56	31	20	176	交付額(千円)	5,091	5,180	6,621	5,530	2,071	24,493	J04	件数（件）	4	8	8	6	8	34	交付額(千円)	416	1,157	1,452	1,031	1,330	5,386	<p>成果・課題</p> <p>○資金借入に伴う信用保証料や利子の負担を軽減することにより、市内商工業者の経営の安定化と成長の促進に資することができた。 ○利子補給により経営力向上計画の認定を誘導し、事業所の生産性向上に資することができた。 ○低金利融資の状況にあるなか、地域の経済情勢等を見極めつつ、市内商工業者の資金調達を円滑にするため、必要に応じ効果的な支援の在り方を検討する必要がある。</p>				
業種	建設業	製造業	卸売・小売業	飲食店宿泊業	その他	合計																																					
R元	件数(件)	32	37	56	31	20	176																																				
	交付額(千円)	5,091	5,180	6,621	5,530	2,071	24,493																																				
J04	件数（件）	4	8	8	6	8	34																																				
	交付額(千円)	416	1,157	1,452	1,031	1,330	5,386																																				

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部						
	項	01 商工費							63,619千円	65,259千円	1,640千円	(参考)当初予算額	課	商工振興課
	目	02 商工振興費												
	事	03 経営支援事業												
	細事	02 商工業支援事業												
基本計画	01 地域経済を担う商工業の振興		主な財源	国補	プレミアム付商品券事務費補助金(10/10)	10,071千円								
目的	創業支援のほか、空き店舗等の活用、新商品の開発、販路開拓、織物業や機械金属業等の経営力向上のための設備投資など、市内商工業者の新たな取組への支援を行い、また、プレミアム付商品券事業により消費喚起を行い、地域経済の活性化を図る。			国補	プレミアム付商品券事業費補助金(10/10)	24,658千円								
				国補	個人番号カード利用環境整備費補助金(10/10)	64千円								
				府補	きょうと地域連携交付金(商工業支援事業)	13,168千円								
				府補	丹後半島振興広域連携促進事業費補助金(1/2)	295千円								
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金	4,000千円								
主要な事務・事業の概要	○商工業支援補助金		2,195千円		<ul style="list-style-type: none"> 職員手当(時間外勤務手当)、事務用品費、郵送料 2,262千円 事業事務補助人材派遣業務委託料(2人×6か月) 2,256千円 プレミアム付商品券販売換金等業務委託料 30,212千円 									
	中小企業者等が行う新商品・新製品開発等12件の取組を支援。				委託先：京丹後市商工会(商品券流通額：123,765千円 販売率：69.85%)									
	内訳	新商品・新製品開発事業	2件	590千円	○マイナポイント消費活性化事業		65千円							
		国内外販路開拓促進事業	6件	972千円	マイナンバーカードの普及とマイナポイント事業の広報を行い、市民のマイナポイント活用を促進した。									
		知的財産権取得支援事業	2件	221千円	<ul style="list-style-type: none"> 普通旅費、広報紙印刷費 65千円 									
		外国人観光客等受入れ環境整備事業	1件	185千円	<table border="1"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>64,259千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>99.0%</td> </tr> </table>		参考	繰越明許費を除いた最終予算額	64,259千円		実質的な予算執行率	99.0%		
		参考	繰越明許費を除いた最終予算額	64,259千円										
		実質的な予算執行率	99.0%											
	産学連携研究等促進事業	1件	227千円	■令和2年度への繰越事業										
	○製造・加工業経営革新等推進事業補助金	18,836千円		マイナンバーカード活用消費活性化推進事業 令和2年7月完了		1,000千円								
織物業及び機械金属業等の製造・加工業の中小企業者等が行う生産設備の新増設や更新等、経営力向上のための設備投資39件の取組を支援。														
内訳	織物業	35件	12,855千円											
	機械金属業等	4件	5,981千円											
○創業等支援補助金		7,793千円												
中小企業者等が行う創業や空き店舗の活用に関する12件の取組の支援。														
内訳	創業支援事業(創業時)	9件	5,388千円											
	空き店舗・空き工場等の活用促進事業(開業時)	3件	2,405千円											
○プレミアム付商品券発行事業		34,730千円												
市民税非課税者と3歳未満の児童の属する世帯主を対象としたプレミアム付商品券発行事業を実施し、市内消費活動の喚起を図った。				成果・課題										
				○市民等が行う創業、新商品・新製品開発等の事業に対して支援を行い、市内商工業の振興、成長促進につなげることができた。 ○経営力向上計画の認定を補助金の交付要件とすることで、同計画認定へ誘導し、事業者の生産能力の向上に資することができた。 ○プレミアム付商品券事業により消費税率及び地方消費税率の引き上げに伴う消費行動の低迷を抑制した。										

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 3,768千円	最終予算額 4,787千円	不用額 1,019千円	執行率 78.7 % (参考)当初予算額 4,787千円	部 商工観光部
	項	01 商工費					
	目	02 商工振興費					
	事	03 経営支援事業					
	細事	02 商工業支援事業（繰越）					
基本計画	01 地域経済を担う商工業の振興		主な財源 国補	プレミアム付商品券事務費補助金（10/10）			3,768千円
目的	消費税及び地方消費税が8%から10%に引き上げられたことに伴う消費活動の低迷の対策として、非課税者及び子育て世代を対象にプレミアム付商品券の購入引換券を交付するため、交付に係る準備を進め、消費喚起を図る。						
主要な事務・事業の概要	○京丹後市プレミアム付商品券事業		3,768千円				
	<p>10月1日からの消費税率引き上げに伴う消費活動の低迷に備え、市民税非課税者と3歳未満の児童が世帯にいる世帯主を対象に、購入額に対し25%のプレミアム付の商品券の購入引換券を交付するために必要な準備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 普通旅費及び有料道路使用料 11千円 事務用品等 570千円 専用封筒、改ざん防止用紙等印刷費 488千円 プレミアム付商品券取扱事業者募集業務委託料 940千円 委託先：京丹後市商工会 応募事業者数：437件 プレミアム付商品券システム開発費負担金 1,759千円 行政情報システムを改修し、税情報と住民基本台帳情報を活用したプレミアム付商品券事業事務に必要なシステムを開発 						
	成果・課題	消費税率及び地方消費税率の引き上げに伴う消費行動の低迷に備えたプレミアム付商品券事業の実施のため、必要な行政情報システムの改修をはじめ、商品券の取扱事業者を募集するとともに、広報等を行い、事業の円滑な実施を図ることで、国が示すスケジュールどおり事業が実施できた。					

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 462千円	最終予算額 463千円	不用額 1千円	執行率	部 商工観光部	
	項	01 商工費				99.7 %		
	目	02 商工振興費				(参考)当初予算額		
	事	03 経営支援事業				463千円		課 商工振興課
	細事	03 地域総合整備資金貸付事業						
基本計画	01 地域経済を担う商工業の振興		主な財源					
目的	地域振興に資する民間事業活動を支援し、活力と魅力ある地域づくりを推進するため、一般財団法人地域総合整備財団の支援を得て、地方債を原資とした無利子融資を行う際の連帯保証料に対し補助金を交付し、事業活動の活性化と新たな雇用環境の整備を図る。							
主要な事務・事業の概要	○地域総合整備資金貸付連帯保証料補助金 462千円 地域総合整備資金を借り入れた民間事業者等が、連帯保証人へ支払った連帯保証料相当額を補助金として交付した。							
	補助対象	株式会社韋城製作所（H29年6月貸付実行分）						
	補助対象期間	初回の連帯保証料の支払いから5年間（H29年6月～R4年5月） ※補助限度額2,154千円に達したために当年度で終了						
	補助額	R元年度：462千円						
	補助限度額	初年度から合算した補助合計額が、償還完了までに支払う予定の連帯保証料合計額の1/3の額						
	成果・課題	○地域振興に資する民間事業者の設備取得等に係る融資に関し、連帯保証料の負担を軽減することにより、事業の円滑な運営を支援し、経営の安定と地域づくりの推進を図った。 ○設備投資等にかかる融資を検討される民間事業者等の把握に努め、当制度の活用を促進し、地域振興に資する民間事業活動等を支援していく。						

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部						
	項	01 商工費							27,726千円	27,795千円	69千円	(参考)当初予算額	課	商工振興課
	目	02 商工振興費												
	事	04 企業立地推進事業												
	細事	01 企業立地推進事業												
基本計画	01 地域経済を担う商工業の振興		主な財源	府補 きょうと地域連携交付金（企業立地推進事業） 13,200千円										
目的	雇用の創出・拡大、地域産業への経済波及効果創出のため、市の事業用地や企業立地支援制度を広く周知し、市内外企業等の立地を促進する。													
主要な事務・事業の概要	<p>○企業訪問等立地推進活動 510千円 職員による企業・関連団体訪問に関する旅費及び有料道路通行料等</p> <p>○京都府市町村企業誘致推進連絡会議分担金 80千円 「京都府工場・研究所用地案内」、「会員市町紹介パンフレット」の作成等</p> <p>○企業立地支援事業（市民の新規正規雇用者数24人） 27,136千円 事業所の新增設を行い、かつ正規雇用者を2人以上増加させた「指定事業所」（中小企業）に対して、企業立地助成金（新規地元常用雇用者一人につき上限100万円）及び企業立地奨励金（固定資産税納付相当額）を交付した。</p> <p>※指定事業所数（R元交付対象） 11事業所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業立地助成金 交付件数：6件 24,500千円 ・企業立地奨励金 交付件数：9件 2,636千円 			成果・課題	<p>○指定事業所に企業立地助成金・奨励金を交付することにより、市内における事業所の新設及び増設を促進するとともに、雇用の拡大と経営の安定を図った。</p> <p>○引き続き、企業立地助成金や奨励金をはじめとする有利な制度のPRを行い、市内への企業立地活動を推進していく必要がある。</p>									

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 1,758千円	最終予算額 1,849千円	不用額 91千円	執行率 95.0 % (参考)当初予算額 1,134千円	部 商工観光部		
	項	01 商工費							
	目	02 商工振興費							
	事	04 企業立地推進事業							
	細事	02 工業団地維持管理事業							
基本計画	01 地域経済を担う商工業の振興		主な財源 諸収入 測量登記費用負担金 703千円						
目的	市内の5工業団地の維持管理を行い、団地の環境美化に努めるとともに、魅力的な立地環境を維持する。								
主要な事務・事業の概要	○維持管理経費 1,758千円 市内5工業団地の法面の草刈り及び溝の清掃等を行った。								
	【維持管理経費の内訳】 (単位：千円)								
	団地名	面積 (㎡)	光熱水費等	委託料	土地借上料	消耗品費	計		
	①赤坂工業団地(峰山)	63,121	49	1,664	-	-	1,713		
	②清水工業団地(大宮)	28,151	-	-	-	-	-		
	③大山工業団地(丹後)	32,962	-	41	3	1	45		
	④谷工業団地(久美浜)	61,703	-	-	-	-	-		
⑤永留工業団地(久美浜)	41,489	-	-	-	-	-			
合計	227,426	49	1,705	3	1	1,758			
※赤坂工業団地の「光熱水費等」は、入口看板照明電気料 赤坂工業団地の「委託料」は、分筆登記、環境美化(草刈り)委託料及び土砂撤去委託料 ※大山工業団地の「委託料」は、環境美化(草刈り)委託料 大山工業団地の「土地借上料」は、下水道管敷設用地 大山工業団地の「消耗品費」は、排水路用地の賃貸借契約更新に係る印紙代		成果・課題		○市内5か所の工業団地の適切な維持管理及び環境美化に努めた。 ○いずれも合併前に建設された工業団地であり、繁茂した雑木や側溝・排水路の堆積物等を順次処理していく必要がある。					

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部						
	項	01 商工費							840千円	982千円	142千円	(参考)当初予算額	課	商工振興課
	目	02 商工振興費												
	事	04 企業立地推進事業												
	細事	03 テレワーク推進事業												
基本計画	01 地域経済を担う商工業の振興		主な財源	府補 きょうと地域連携交付金（テレワーク推進事業）				300千円						
目的	テレワークを実践しようとする都市部の企業等が、市内にサテライトオフィスを設置する場合に支援をするとともに、アミティ丹後内にコワーキングスペースを開設し、地元企業と都市部企業との異業種交流等を通じた新事業やイノベーションの展開を促進する。													
主要な事務・事業の概要	○コワーキングスペースの開設 840千円 ・貸館借上料（アミティ丹後） 621千円 ・運営管理委託料 219千円 ※令和元年6月から開設 ※利用状況（実績） 延べ291企業者、67回利用													
	○サテライトオフィス設置等支援補助金は、交付実績なし。													
		成果・課題		○6月にアミティ丹後内にコワーキングスペースを開設し、テレワークを行う環境整備ができた。 ○サテライトオフィス設置等支援補助金の実績はなかったが、テレワークを推進していく上で必要な支援であることから、制度の見直しなどを検討していく必要がある。										

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部					
	項	01 商工費							5,659千円	5,757千円	98千円	98.2 %	
	目	02 商工振興費											
	事	05 繊維産業振興事業											(参考)当初予算額
	細事	01 産地振興事業											
基本計画	01 地域経済を担う商工業の振興		主な財源	国補 地方創生推進交付金(1/2) 1,559千円									
目的	丹後ちりめんの産地としてブランド力向上及び将来に向けた人材育成を図り、また、和装産地振興に向けた取組を推進するとともに、全国の自治体と連携して和装産業及びシルク産業の振興と魅力ある地域づくりを推進する。												
主要な事務・事業の概要	○丹後ちりめん創業300年事業実行委員会負担金 3,118千円 総事業費18,526千円(負担金:丹後織物工業組合5,000千円、京都府5,000千円、京丹後市3,118千円、与謝野町1,757千円、宮津市109千円、伊根町16千円) 【主な事業】 ・首都圏展示商談会「丹後織物総合展」(商談192件、成約40件) ・学生コラボ事業(国内学生:4校16人、5事業者参画、社会人:6組7人、7事業者参画、海外学生:6校26人、5事業者参画) ・TANGO OPEN CENTER(仮称)整備に向けた取組(建物調査委託、専門家レクチャー(参加者39人)) ・地域内機運醸成に資する300年PR事業(補助金交付:3団体)			○全国和装産地市町村協議会経費 80千円 ・普通旅費 70千円 ・協議会負担金 10千円 【主な事業】 総会(7月19日:京都市)の開催、日本のそめおり展への出品(8月:京都市)、シルクのまちづくり市区町村協議会との連名で国への要望活動 ※会員数:15団体									
	○森田翁顕彰会負担金(森田翁慰霊祭の開催) 50千円 丹後ちりめん始祖の一人、森田治郎兵衛翁の慰霊顕彰会 慰霊祭:11月1日			○シルクのまちづくり市区町村協議会関連経費 107千円 ・普通旅費 107千円 【主な事業】 幹事会1回(東京都内)、総会(長野県岡谷市)、国へ要望事業 ※会員数:32団体									
○京丹後市きもの交流会補助金(総事業費:103千円) 51千円 【主な事業】 ・繻グッズ制作、京丹後ちりめん祭、坂東玉三郎京丹後公演、丹後ちりめん創業300年PR事業への参画			○職員旅費等 494千円										
○京丹後ちりめん祭補助金(総事業費:2,981千円) 1,759千円 ・開催日・場所:4月13日~14日 網野神社、アミティ丹後 ・主要内容:呉服販売、織物展示、ステージショー、きもので音楽会、織物工房めぐり			成果・課題 ○平成30年度から、丹後ちりめん創業300年事業実行委員会事務局を設置。事務局には当市からも専任の職員を置くことにより関係機関との調整や連携を図り、国内外への魅力発信・販路開拓に取り組んだ。 ○京丹後市きもの交流会及び京丹後ちりめん祭を通じて、丹後ちりめんのPR及び和装産業の振興に寄与した。 ○社会情勢の変化に即した産地振興のあり方を適切に捉えながら丹後ちりめん創業300年の節目に一層の魅力発信、販路開拓を促進していく必要がある。										

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 20,998千円	最終予算額 21,252千円	不用額 254千円	執行率 98.8 % (参考)当初予算額 24,208千円	部 商工観光部		
	項	01 商工費							
	目	02 商工振興費							
	事	05 繊維産業振興事業							
	細事	03 新シルク産業創造事業							
基本計画	01 地域経済を担う商工業の振興		主な財源 国補	地方創生推進交付金(1/2)				10,217千円	
目的	地域再生計画に基づく新シルク産業創造に向けた取組を行うことにより、地域産業の基盤強化や成長を促し、雇用の創出・拡大を図る。								
主要な事務・事業の概要	京丹後市新シルク産業創造館（旧溝谷小学校）において、平成30年度に引き続き、無菌周年養蚕及び高機能性シルクに関する基礎研究を、京都工芸繊維大学に委託して実施した。			○その他経費					558千円
	○基礎研究の推進費			18,035千円	<ul style="list-style-type: none"> 出張旅費 高速道路、駐車場使用料 公用車関連経費（車検費用、燃料費等） 				252千円 60千円 246千円
	<ul style="list-style-type: none"> 新シルク産業創造事業運営業務委託料（人件費、人工飼料等資材費、新シルク産業創造館光熱水費等） 無菌周年養蚕工程映像化業務委託料 			17,969千円 66千円					
	○新シルク産業創造館の施設管理費			2,405千円					
	<ul style="list-style-type: none"> クリーンルーム加湿器定期メンテナンス業務 電気設備保守点検業務 施設機械警備業務 消防設備保守点検業務 施設管理用消耗品類 施設小修繕 火災保険料 電話代 			1,612千円 356千円 78千円 50千円 43千円 160千円 29千円 77千円					
					成果・課題				
					○平成30年度に試験生産した繭から生産された生糸を、地元織物業者に試織していただき、出来上がった白生地を京都市内で開催された丹後織物求評会等で展示した。なお、試織に携わった織物業者からは、通常使用している生糸と概ねそん色のない好評価が得られた。				
					○将来的に研究成果として事業者を提供するため、無菌周年養蚕の工程を映像化した。				
					○令和2年度は基礎研究の最終年度となるが、シルク関連事業者に対して事業への参画に関するアンケート調査を行うなど、研究成果を活用した事業化に向け、検討を進めていく必要がある。				

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 5,518千円	最終予算額 5,544千円	不用額 26千円	執行率 99.5 % (参考)当初予算額 5,984千円	部 商工観光部
	項	01 商工費					
	目	02 商工振興費					
	事	06 機械金属業振興事業					
	細事	01 機械金属業振興事業					
基本計画	01 地域経済を担う商工業の振興		主な財源 国補	地方創生推進交付金(1/2)			2,626千円
目的	機械金属関連事業者の販路開拓、新分野のビジネス展開など、丹後機械工業協同組合の活動を支援し、基盤産業である機械金属業界全体の成長・発展を図る。						
主要な事務・事業の概要	○機械金属業販路開拓等事業費補助金		5,000千円				
	実施主体 : 丹後機械工業協同組合						
	補助率 : 3分の2以内						
	実施内容 :						
	<ul style="list-style-type: none"> ・新分野・ビジネス開拓推進事業 高精度・難加工技術展(横浜・9月)、関西機械技術要素展(大阪・10月)、メッセナゴヤ(名古屋・11月)、京都ビジネス交流フェア(京都・2月)に出展 ・イノベーション・未来創造研究事業 イノベーション・未来創造研究セミナーを2回(11月・3月)開催 						
○職員旅費		209千円					
展示商談会への職員参加経費							
○消耗品費		45千円					
展示商談会配付用の市PR用品等							
○使用料及び賃借料		264千円					
イベント資材借上料、有料道路通行料、駐車場使用料							
成果・課題	<p>○三大都市圏での展示商談会への出展を支援し、産地ブランドのPR及び機械金属業の事業分野の拡大を図った。</p> <p>○セミナーの開催により、中小企業が生き残っていく術や丹後の機械金属業界の将来像を考える機会の提供を支援することができた。</p> <p>○技術シーズ不足、人材不足などの課題があるが、業界の成長・発展を図るために、引き続き新規顧客の獲得や成長産業分野への進出を支援していく必要がある。</p>						

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 6,867千円	最終予算額 7,000千円	不用額 133千円	執行率	部 商工観光部	
	項	01 商工費				98.1 %		
	目	02 商工振興費				(参考)当初予算額		
	事	09 人材育成事業				7,000千円		課 商工振興課
	細事	01 人材育成事業						
基本計画	01 地域経済を担う商工業の振興		主な財源					
目的	「丹後・知恵のものづくりパーク」(北部産業活性化拠点・京丹後)の研修事業の実施及び施設の管理運営等に必要経費の一部を負担することにより、事業の円滑な実施と適切な施設運営を促す。							
主要な事務・事業の概要	<p>公益財団法人 京都産業21が府内の福知山市、綾部市以北を対象に「丹後・知恵のものづくりパーク」を拠点として北部支援センターを設置し、「北部産業活性化活動拠点・京丹後」管理運営事業及び人材育成研修事業を実施するための負担金を交付することで、市内産業の活性化と「ものづくり産業」の人材育成を図った。</p> <p>○「丹後・知恵のものづくりパーク」管理運営・人材育成研修事業 6,867千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理運営事業負担金 6,367千円 ・人材育成研修事業負担金 500千円 <ul style="list-style-type: none"> 女性リーダー育成セミナー (4回開催 延べ受講者数：34人) 営業力強化セミナー (3回開催 延べ受講者数：34人) 							
	成果・課題	<p>○「丹後・知恵のものづくりパーク」の適切な管理運営や、府内北部の中小企業等への経営・技術等の総合支援、さらには、ものづくり人材育成研修など、各種ものづくり産業の振興に資する事業等の費用を負担することで、適切な施設運営に寄与した。</p> <p>○市内産業の活性化を図るため、「丹後・知恵のものづくりパーク」の維持及び各種人材育成研修を実施する必要がある。</p>						

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 644千円	最終予算額 669千円	不用額 25千円	執行率 96.2 % (参考)当初予算額 669千円	部	商工観光部
	項	01 商工費						商工振興課
	目	02 商工振興費						
	事	50 商工振興一般経費						
	細事	01 商工振興一般経費						
基本計画	01 地域経済を担う商工業の振興		主な財源					
目的	地域経済・産業の振興、活性化を図るための活動等に必要な経費							
主要な事務・事業の概要	○出張旅費（職員旅費、有料道路通行料、駐車場使用料等）		589千円					
	○事務費等（新聞購読料、表彰用賞状作成費）		55千円					
			成果・課題	商工振興に関する事務事業等を円滑に行うことができた。				

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部											
	項	01 商工費							3,006千円	3,080千円	74千円	(参考)当初予算額	課	商工振興課					
	目	03 商工施設費																	
	事	01 峰山織物センター-管理運営事業																	
	細事	01 峰山織物センター-管理運営事業																	
基本計画	01 地域経済を担う商工業の振興		主な財源	使用料	公有財産使用料	131千円													
目的	峰山織物センターを管理運営することで、織物業の振興及び住民の福祉の増進を図る。			使用料	峰山織物センター-使用料	127千円													
主要な事務・事業の概要	○延べ利用人数 8,905人（延べ利用件数：709件） 【利用目的別利用件数】 (単位：件)				○管理運営経費 3,006千円														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>会議</th> <th>研修</th> <th>教室</th> <th>サークル活動</th> <th>ｽﾍﾟｰｽ・ｸﾘｱﾝｼﾞｮﾝ</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>140</td> <td>15</td> <td>155</td> <td>283</td> <td>116</td> <td>709</td> </tr> </tbody> </table>				会議	研修	教室	サークル活動	ｽﾍﾟｰｽ・ｸﾘｱﾝｼﾞｮﾝ	合計	140	15	155	283	116	709	<ul style="list-style-type: none"> ・日直代行業務委託料 1,332千円 ・燃料、光熱水費（ガス代、電気代、上下水道使用料） 1,118千円 ・消耗品費、修繕料等 92千円 ・駐車場借上料 255千円 ・機械警備委託料、消防設備点検委託料等 106千円 ・通信運搬費（電話使用料） 47千円 ・その他維持管理経費（火災保険料、テレビ受信料等） 56千円 		
会議	研修	教室	サークル活動	ｽﾍﾟｰｽ・ｸﾘｱﾝｼﾞｮﾝ	合計														
140	15	155	283	116	709														
【部屋別利用件数】 (単位：件)				成果・課題															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>大会議室</th> <th>小会議室</th> <th>教養室</th> <th>第1・2研修室</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>321</td> <td>116</td> <td>26</td> <td>246</td> <td>709</td> </tr> </tbody> </table>				大会議室	小会議室	教養室	第1・2研修室	合計	321	116	26	246	709	○職業訓練、教室・サークル活動を行う施設として多くの利用があり、活動拠点として各種活動の推進に寄与した。 ○施設の老朽化が進んでおり、今後とも施設、設備ともに修繕費や更新費用が増加することが見込まれる。					
大会議室	小会議室	教養室	第1・2研修室	合計															
321	116	26	246	709															

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部								
	項	01 商工費							5,102千円	5,124千円	22千円	99.5 %				
	目	03 商工施設費											(参考)当初予算額			
	事	02 商工施設指定管理運営事業												4,644千円	課	商工振興課
	細事	01 指定管理施設運営事業														
		諸収入	大宮織物ホール電気料	191千円												
基本計画	01 地域経済を担う商工業の振興	主な財源														
目的	市内の商工関連公共用施設の適正な管理運営を行い、施設利用者の利便性の向上及び商工業の振興を図る。															
主要な事務・事業の概要	大宮織物ホール及び弥栄機業センターの各施設について、京丹後市商工会を指定管理者として管理運営を行った。															
	区分	大宮織物ホール	弥栄機業センター	計												
	所在	大宮町周枳	弥栄町和田野	—												
	利用者数(人)	4,780	2,624	7,404												
	指定管理料(千円)	2,790	—	2,790												
	修繕料(千円)	450 (誘導灯改修)	—	450												
	手数料(千円)	569 (廃棄物処理手数料)	—	569												
	火災保険料(千円)	9 (公有建物共済分担金)	4 (公有建物共済分担金)	13												
	土地借上料(千円)	1,280 (建物及び駐車場用地)	—	1,280												
	合計	5,098	4	5,102												
成果・課題	<p>○市内商工関連公共用施設の管理運営を指定管理者として京丹後市商工会が行うことで、施設利用者の各種活動の推進に寄与した。</p> <p>○各施設の老朽化が顕著となってきており、今後も引き続き施設を利用するためには、修繕費が増加することが見込まれる。</p>															

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 2,988千円	最終予算額 3,220千円	不用額 232千円	執行率 92.7 % (参考)当初予算額 4,352千円	部 商工観光部
	項	01 商工費					
	目	03 商工施設費					
	事	50 商工施設一般経費					
	細事	01 商工施設一般経費					
基本計画	01 地域経済を担う商工業の振興		主な財源	諸収入	旧丹後商業活性化センター火災保険料負担金	42千円	
				諸収入	弥栄機業センター光熱水費負担金	6千円	
目的	商工業の振興に資する商工関連施設の維持管理を行う。			諸収入	旧三津小学校火災保険料企業負担金	29千円	
主要な事務・事業の概要	○商工施設維持管理経費			【保険料】		74 千円	
	【光熱水費】 8 千円			・旧三津小学校公有建物災害共済保険料		29 千円	
	・御旅市場商店街駐車場外灯電気代（旧小谷医院跡地） 6 千円			・旧丹後商業活性化センター公有建物災害共済保険料		45 千円	
	・あしぎぬ苑 水道料 2 千円			【その他】		6 千円	
	【修繕料】 166 千円			・弥栄機業センター（指定管理部分除く）電気代等負担金		6 千円	
	・旧三津小学校フェンス修繕 74 千円						
	・旧三津小学校屋上修繕（シーリング作業） 51 千円						
	・京都工芸繊維大学京丹後キャンパス警備機器修繕料 41 千円						
	【委託料】 904 千円						
	・丹後商業活性化センター裏公衆トイレ管理委託料等 482 千円						
・旧三津小学校裏山竹伐採委託料 154 千円							
・旧三津小学校変圧器PCB廃棄物収集運搬業務 216 千円							
・あしぎぬ苑清掃作業委託業務料 52 千円							
【工事請負費】 1,626 千円			成果・課題	○商工業、織物業の振興を目的とした商工関連施設を適切に管理することができた。			
・京都工芸繊維大学京丹後キャンパス空調工事 443 千円				○老朽化した京都工芸繊維大学京丹後キャンパスの設備を改修し、同キャンパスの機能を維持することができた。			
・京都工芸繊維大学京丹後キャンパス鋼製巾木補修工事 1,183 千円				○京都工芸繊維大学京丹後キャンパスの老朽化が進んでおり、修繕費が増加することが見込まれる。			
【手数料】 204 千円							
・産業廃棄物処理手数料 137 千円							
・フロンガス処分手数料等 67 千円							

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 1,802千円	最終予算額 1,940千円	不用額 138千円	執行率 92.8 % (参考)当初予算額 2,935千円	部 商工観光部	
	項	01 商工費						
	目	04 観光振興費						
	事	01 “旬”でもてなす食の観光推進事業						
	細事	01 “旬”でもてなす食の観光推進事業						
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源 繰入金 韓哲・まちづくり夢基金繰入金	1,118千円				
目的	本市の強みである“食の魅力”に磨きをかけ、質の高い「食文化」と「もてなし」を観光客等に提供することで、豊富で多彩な「旬の食を活かした滞在型観光（フードツーリズム）」を推進し、地域の雇用と経済の活性化を図る。							
主要な事務・事業の概要	ORico Labo開催支援経費 385千円 市内の料理人や生産者等“食に携わる者”が集まり、調理方法や食材の活かし方、食の情報発信等について、研究・交流を行った。 開催日（食材）：5月20日（丼）、7月3日（ピザ）、2月12日午前（カレー、コッパ）、午後（サツマ、子宝菜） ・講師謝金 90千円 ・委託料（啓発衣装制作20着） 215千円 ・会場使用料（丹後王国レストラン） 80千円			○京丹後フードトレイル創造事業 403千円 本市の豊富な果樹を活かした新たな観光資源を創造するため、国道178号沿いに開設されている果樹直売所等[5店舗（新たに2店舗）]において、旬のフルーツを活用したドリンク、スイーツ、デザートなどを提供する「フードトレイル（フルーツトレイル）」を実施した。 実施グループ：地元の生産者、加工事業者等 実施期間：令和元年7月1日～10月31日 ・京丹後フルーツトレイル事業補助金 403千円				
	○京丹後ガストロノミカ開催事業 715千円 第1部：京丹後ガストロノミカ（「食」に関する学会） （料理人・生産者を中心に約70人参加） 第2部：生産者と料理人の情報交流会 （料理人・生産者を中心に約50人参加） 第3部：たんちょすバル（約300人参加） 開催日時・場所：令和元年10月23日（水）・丹後王国「食のみやこ」 ・講師謝金等 80千円 ・チラシ制作、印刷製本、缶バッジ制作等 397千円 ・動画撮影（リアルタイム配信） 104千円 ・たんちょす商標登録申請経費補助金 24千円 ・会場使用料（丹後王国「食のみやこ」） 110千円			○「旬の京丹後」啓発・普及事業（旬の京丹後啓発看板設置） 299千円 ・看板デザイン、設置費（2基×2回） 286千円 ・看板設置用地借上料 13千円				
			成果・課題	○京丹後の料理人や生産者が集まり、技術や考え方を発表する「京丹後ガストロノミカ」、また、京丹後の旬の食材を使った一品料理「たんちょす」を楽しむ「たんちょすバル」を初めて開催し、食の研究、食材のPR、関連事業者らの交流・連携が図れた。 ○昨年度に引き続き、フルーツトレイルを実施。直売所など計5店舗で旬のフルーツの加工品を販売するなどして、観光誘客を図った。				

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部						
	項	01 商工費							8,939千円	9,133千円	194千円	(参考)当初予算額	課	観光振興課
	目	04 観光振興費												
	事	02 ジオパーク・体験滞在型観光推進事業												
	細事	01 1初回世界ジオパーク推進事業												
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進													
目的	山陰海岸ユネスコ世界ジオパークの貴重な地質遺産を保護保全するとともに、教育や産業振興への活用を図る。 また、専門的な知識を有するガイドを養成し、山陰海岸ジオパークの様々な魅力を発信する。		主な財源	府補 繰入金		ジオパーク推進補助事業補助金(1/2) 地域振興基金繰入金		1,000千円 4,000千円						
主要な事務・事業の概要	○ジオパーク市情報センター（拠点施設）、ジオサイトの整備及び管理運営 5,648千円													
	<ul style="list-style-type: none"> ・拠点施設運営管理（道の駅てんきてんき丹後内） 3,825千円 （業務委託料、清掃用具借上料、電気代相当負担金、修繕料） ・ジオサイト保全管理 1,823千円 （草刈・観光案内サイン貼替業務委託料、海岸漂着ごみ回収用重機借上料） 													
	○山陰海岸ユネスコ世界ジオパーク普及啓発等 726千円													
<ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット印刷費用、PR缶バッチ資材等 423千円 ・関連会議、大会参加旅費、費用弁償等 303千円 （府県市町連携会議、ジオパーク全国大分大会 参加2人・随員1人） 														
○ガイド養成講座開催（講師謝金1回分） 6千円														
<ul style="list-style-type: none"> ・2月26日開催・参加者11人 														
○山陰海岸ジオパーク推進協議会負担金 2,559千円														
成果・課題	○利用者に良好な環境を提供するために清掃、草刈り及び修繕等維持管理を実施した。 ○ジオパークの普及啓発に一層力を入れ、専門的な知識を有するガイドを養成するなどし、ジオツーリズムの実施等産業振興につなげていく必要がある。													

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 2,032千円	最終予算額 2,120千円	不用額 88千円	執行率	部 商工観光部
	項	01 商工費				95.8 %	
	目	04 観光振興費				(参考)当初予算額	
	事	02 ズカーク・体験滞在型観光推進事業				2,030千円	
	細事	02 滞在型観光地づくり推進事業					
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源				
目的	地域経済への波及、交流人口の拡大等に寄与する各種大会等（各種会議、スポーツ大会、イベント等）を主催する団体に対し補助金を交付することにより、宿泊客等を誘致し、滞在型観光地づくりを推進する。						
主要な事務・事業の概要	○観光業等活性化推進事業補助金 ・交付件数：15件（90千円×14件、630千円×1件）		1,890千円				
	○全国道の駅連絡会会費 ○近畿道の駅連絡会会費 ○国民保養温泉地協議会負担金 ○ウォーターフロント協会会費		20千円 27千円 45千円 50千円				
			成果・課題	自ら大会等を開催し、大会参加者等の市内宿泊利用等市域経済への貢献を行う団体等に補助金を交付することにより、多くの大会と大会参加に伴う宿泊客等を誘致することができ、滞在型観光地づくりの推進に寄与することができた。			

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部						
	項	01 商工費							2,122千円	2,222千円	100千円	(参考)当初予算額	課	観光振興課
	目	04 観光振興費												
	事	02 ジョパーク・体験滞在型観光推進事業												
	細事	03 日本一の砂浜海岸づくり推進事業												
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進	主な財源	府補		きょうと地域連携交付金（日本一の砂浜海岸づくり推進事業）		800千円							
目的	山陰海岸ユネスコ世界ジオパークを構成する京丹後の美しい砂浜海岸を保全し、一年を通じてにぎわう日本一の砂浜海岸づくりを推進する。													
主要な事務・事業の概要	○砂浜海岸の保全事業 2,122千円 ・海水浴場清掃美化業務委託（海岸漂着物回収処理業務） 1,253千円 琴引浜、浜詰海岸、竹野海岸、浅茂川海岸、後ヶ浜海岸、上野平海岸 ・小天橋遊歩道維持管理業務 445千円 小天橋遊歩道修繕工事 166千円 遊歩道堆積砂撤去委託料（委託先：小天橋観光協会） 279千円 小天橋箱石海岸遊歩道に堆積する砂及び雑草等の除去 ・ビーチ斉クリーン作戦（浜詰～葛野海岸） 424千円 消耗品、チラシ印刷製本費等 424千円 ※6月22日実施予定だったが、荒天のため中止			成果・課題	○砂浜海岸の保全のため、地元区等が実施する海岸清掃を支援したほか、小天橋遊歩道の維持管理を行った。 ○海岸漂着物の実態を知る機会として、ビーチ斉クリーン作戦の実施を予定していたが、当日荒天のため中止となった。今後は、中止になった場合の海岸保全の啓発方法について検討していく必要がある。									

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部						
	項	01 商工費							6,849千円	6,902千円	53千円	(参考)当初予算額	課	観光振興課
	目	04 観光振興費												
	事	03 インバウンド・宿泊促進強化事業												
	細事	01 インバウンド・宿泊促進強化事業												
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	繰入金 韓哲・まちづくり夢基金繰入金 3,496千円										
目的	外国人観光客の誘致を強化するため、翻訳、プロモーション及びインバウンド向け観光スポットの整備など受入環境整備を推進する。													
主要な事務・事業の概要	○国際交流員（CIR）任用経費（令和元年8月から） ・報酬 2,213千円 ・共済費（社会保険料、雇用保険料、労災保険料） 325千円 ・旅費（費用弁償、普通旅費） 82千円 ・消耗品費 3千円 ・役務費（賃貸住宅仲介手数料、火災保険料） 83千円 ・使用料及び手数料（有料道路通行料、賃貸住宅敷金等） 257千円 ・備品購入費（全自動洗濯機） 75千円 ・負担金、補助及び交付金（自治体国際化協会ほか） 314千円 ○インバウンド観光修景地整備事業 3,497千円 ・植樹委託料（174本）		成果・課題	○国際交流員を受入れ、京丹後市観光公社に派遣し、インバウンド特化事業（翻訳サービス、海外向けHP予約受付等）を実施することで、海外からの外国人旅行客の受入れに寄与することができた。 ○かぶと山公園内に、外国人の関心の高い桜の植樹を行い、外国人観光客を呼び込むための観光スポットを整備することができた。今後は、桜の生育に合わせた誘客の取組を展開していく必要がある。										

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部						
	項	01 商工費							85,297千円	102,894千円	17,597千円	82.8 %		
	目	04 観光振興費											(参考)当初予算額	
	事	03 イバウト・宿泊促進強化事業												80,000千円
	細事	02 観光インフラ整備等促進事業												
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進													
目的	入湯税相当額を原資とした観光インフラ整備等促進実行調整費基金を活用し、市内の法人等が実施する観光の魅力づくりに寄与するインフラ整備事業に補助金を交付し、本市の自然や温泉等を活かした魅力ある観光地づくりを推進する。		主な財源	繰入金 観光インフラ整備等促進実行調整費基金繰入金 85,297千円										
主要な事務・事業の概要	○観光インフラ整備等促進事業補助金			85,297千円 (単位：千円)		温泉施設等整備事業 その他事業	15	(株)アウルコーポレーション/佳松苑はなれ風香改修工事	97,200	5,000				
	事業区分	No		事業名	事業費		補助金	16	(株)と小屋/訪日外国人および研修旅行者への誘客力の高い温泉施設の増設	12,800	5,000			
	温泉源・配湯施設改修等事業	1		桜尾温泉/配管敷設事業(旧魅力づくり補助金)	28,189		5,000	17	浜詰区/「浜詰 夕日の丘」計画	55,000	37,403			
		2		浜詰温泉/配管漏水工事	497		413	18	北畿ファーム(株)/花郷-OKADA観光公園整備事業	9,102	4,137			
		3	夕日ヶ浦温泉/温泉管改修工事	16,416	5,000		計(18件)		248,313	85,297				
		4	浜詰温泉/水中ポンプ取替工事	1,694	1,412		参考							
		5	浜詰温泉/配管整備工事	191	159		繰越明許費を除いた最終予算額		85,297千円					
		6	上野温泉/泉源予備ポンプ設置	799	661		実質的な予算執行率		100.0%					
		7	丹後神野温泉/電極取替工事	120	99		■令和2年度への繰越事業 17,597千円							
		8	鳴き砂温泉/水中ポンプ取替工事	4,658	3,881		・浜詰区/「浜詰 夕日の丘」計画 令和2年7月完了		7,597千円					
		9	丹後温泉/温泉貯湯槽整備工事	7,028	5,000		・(株)ビッグ・シー/海花亭新館新築工事 令和2年7月完了		10,000千円					
		10	八丁浜小浜温泉/送湯ポンプ取替工事	327	267		成果・課題	○温泉源の維持管理や宿泊温泉施設の機能向上等、民間事業者等の設備投資をタイムリーに支援することができた。 ○要綱改正により、広場や公園等も補助対象に拡大し、支援の幅を広げることができた。 ○引き続き、観光インフラ整備等促進実行調整費基金を適正に管理・運用し、民間の設備投資を積極的に支援することで、魅力ある観光地づくりを進めていく必要がある。						
	砂浜清掃用機械購入等事業	11	掛津区/海岸清掃用トラクター	5,605	4,671									
		12	(一社)京都府北部地域連携都市圏振興社 京丹後地域本部 丹後町支部/ビーチクリーナー修繕	444	369									
13	小天橋観光協会/ビーチクリーナー購入	8,127	6,772											
誘客サイン整備等事業	14	浅茂川観光協会/誘導看板取替工事	116	53										

予算科目	款	07 商工費		本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費		8,588千円	8,649千円	61千円	99.2%		
	目	04 観光振興費					(参考)当初予算額	課	観光振興課
	事	04 シ・オ・林・ツ観光推進事業					10,337千円		
	細事	01 海水浴場連絡員配置等支援事業		府補 きょうと地域連携交付金（海水浴場安心・安全環境づくり推進事業）	4,000千円	繰入金 ふるさと応援基金繰入金	2,000千円		
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源						
目的	「京都府遊泳者及びプレジャーボートの事故の防止等に関する条例」に基づき、海水浴場開設者が実施する安全対策等経費に対して補助金を交付し、二季型観光の主要観光資源である海水浴を通じた夏季の誘客を促進する。								
主要な事務・事業の概要	○海水浴場開設者支援事業補助金			8,129千円					
	開設期間	開設者	海水浴場名	事業費	補助金				
	7.20~8.18	蒲井区	蒲井浜海水浴場	558千円	382千円	○旅費 2千円			
	7.13~8.18	小天橋観光協会	小天橋・葛野海水浴場	2,537千円	1,839千円	○需用費（消耗品費） 358千円			
	7.13~8.18		箱石浜海水浴場			○役務費（火災保険料） 1千円			
	7.13~8.18	浜詰区	浜詰夕日ヶ浦海水浴場	1,630千円	905千円	○委託料（水難啓発救助委託料） 80千円			
	7.13~8.18	㈱技研サービス	八丁浜海水浴場	673千円	441千円	○備品購入費（トランシーバー購入：2台） 18千円			
	7.13~8.18	小浜観光協会	小浜海水浴場	1,117千円	407千円				
	7. 6~8.25	掛津区	琴引浜掛津海水浴場	2,585千円	445千円				
	7.13~8.18	遊区	琴引浜掛遊海水浴場	1,310千円	507千円				
	7.13~8.18	砂方区	砂方海水浴場	749千円	494千円				
	7. 6~8.18	㈱てんきてんき村	立岩・後ヶ浜海水浴場	1,807千円	905千円				
	7.13~8.18	竹野区	竹野海水浴場	604千円	451千円				
	7. 6~8.18	平区	平海水浴場	652千円	404千円				
	7.13~8.25	上野区	高嶋海水浴場	774千円	455千円				
7.13~8.18	中浜区	中浜海水浴場	2,954千円	494千円					
※補助対象期間：令和元年7月13日～8月18日									
※久僧海水浴場は災害復旧工事の影響で実施なし。									
成果・課題	○府条例に基づく連絡員の配置、連絡所の設置及び水難事故に対する緊急対応体制等を整えることができ、安心安全な海水浴場の実現と地域経済への波及効果を確保することができた。 ○補助率を3/4に低減したことにより、駐車料金を改定するなど、開設者自身に経営改善の意識付けをもたらすことができた。								

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部					
	項	01 商工費							4,384千円	4,539千円	155千円	96.5 %	
	目	04 観光振興費											
	事	05 観光プロモーション推進事業											(参考)当初予算額
	細事	01 観光プロモーション推進事業											
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	国補 地方創生推進交付金(1/2) 832千円									
目的	各種広報媒体の活用やイベントでのキャンペーン、広域観光団体との連携によるPR活動の展開等により、観光資源、観光情報を発信し、観光客誘致の促進を図る。												
主要な事務・事業の概要	○誘客イベント等情報発信及び広告掲載等経費		440千円	○「ミニポートピア京丹後4周年記念競走」副賞経費【政策企画課】 30千円									
	・FM京都(α-STATION)広告(イベント告知:4回)		434千円	※コロナウイルス感染症の影響により物産展は中止(令和2年2月29日)									
	・JAF観光登録システム使用料		6千円										
	○観光宣伝活動等事務経費		358千円										
	・旅費、有料道路通行料等		282千円										
	・キャンペーン景品、観光宣伝物品等		76千円										
	○観光大使宣伝事業		640千円										
	・PR動画制作謝金、名刺、職員旅費												
	○大河ドラマ「麒麟がくる」誘客促進経費		74千円										
	・ファミツアー経費、職員旅費												
○広域観光団体負担金		2,722千円											
・(一社)豊岡観光イノベーション(豊岡DMO)		300千円											
・(公社)京都府観光連盟		390千円											
・北近畿広域観光連盟		1,182千円											
・大河ドラマ「麒麟がくる」推進協議会負担金		750千円											
・(特非)ジャパン・フィルムコミッション		100千円											
○スマートフォン用観光アプリケーションサーバー使用料		120千円											
			成果・課題		○大河ドラマ「麒麟がくる」放映に伴い、旅行会社を対象とした視察ツアーを実施し、細川ガラシャが過ごした野間の地域資源への理解を深め、ツアー造成及び誘客を図れた。 ○観光大使・太川陽介氏による京丹後の旬の食材を使った一品料理「たんちよす」のクッキング動画を制作し、京丹後市の豊かな食をPRすることができた。 ○今後は、行政、観光公社それぞれの立場で効率的なプロモーション活動を実施していくことが重要。								

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部								
	項	01 商工費							75,950千円	75,950千円	0千円	100.0%				
	目	04 観光振興費											(参考)当初予算額			
	事	06 地域総ぐるみ観光地づくり事業												79,670千円	課	観光振興課
	細事	01 海の京都DMO推進事業														
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進															
目的	「京都府北部地域連携都市圏振興社」に参画するとともに、同京丹後地域本部（京丹後市観光公社）の活動を支援することで、魅力ある観光地づくりを推進する。		主な財源													
主要な事務・事業の概要	○京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都DMO）運営負担金 16,153千円 府と北部7市町等で構成する海の京都DMOの運営に関する経費を負担し、広域連携によるプロモーション活動、インバウンド誘客等、観光による地域のブランド化と「地域が稼ぐ」仕組みづくりのほか、「海の京都」を世界に認められる観光圏域とするために取り組んだ。			○地域おこし企業人交流プログラム受入事業負担金 10,000千円 総務省「地域おこし企業人交流プログラム」事業を活用し、観光に関する専門的なノウハウや知見を有する大手旅行会社の社員を受け入れた。 ・受入期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日 ・配属部署：商工観光部観光振興課[勤務場所：京丹後市観光公社] ・活動内容：Webマーケティング、ヘルスツーリズム 着地型旅行商品の開発、バスツアー商品の造成など												
	○京都府北部地域連携都市圏振興社京丹後地域本部（京丹後市観光公社）補助金 49,797千円			成果・課題	○令和元年6月1日に「京丹後市観光公社」を設立し、市から職員、旅行会社社員、国際交流員を派遣し、事業推進体制を強化するとともに、これまでの観光協会の事務事業を抜本的に見直した。											
	【事業費】 26,813千円				○「地域おこし企業人交流プログラム事業」の活用により、(株)JTB社員の派遣を受け、観光公社において、宿泊客増加のための「着地型旅行商品の開発」、「バスツアー商品の造成」などを展開することができた。											
	・Web・マーケティング事業 6,328千円				○各地域の観光公社支部や観光協会等観光団体が、自主的、主体的に事業展開を図ることができる「連携体制づくり」の検討が必要である。											
	・インバウンド特化事業 1,733千円															
・企画・販売事業 4,245千円																
・インナープロモーション事業 1,588千円																
・受託事業（パンフレット製作等） 8,919千円																
・海の京都エリア活性化事業（6支部活動補助金） 4,000千円																
【管理費】																
・本部・支部の事務経費及び支部職員の人件費等 22,984千円																

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 105千円	最終予算額 376千円	不用額 271千円	執行率	部 商工観光部	
	項	01 商工費				27.9%		
	目	04 観光振興費				(参考)当初予算額	課 観光振興課	
	事	06 地域総ぐるみ観光地づくり事業				376千円		
	細事	02 観光振興計画推進事業	主な財源					
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進							
目的	京丹後市観光立市推進会議を開催し、第3次京丹後市観光振興計画の進捗状況の検証等を行う。							
主要な事務・事業の概要	○京丹後市観光立市推進会議 105千円 ・委員報酬（委員24人） 74千円 全体会議（2回） ※新型コロナウイルスの影響により、うち1回は書面会議で開催 ・費用弁償 31千円			成果・課題 ○観光立市推進会議では、平成30年度の実績から見える課題等をまとめることができた。 ○観光立市推進会議の開催回数や運営の在り方について改善を図る必要がある。				

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 51,903千円	最終予算額 51,903千円	不用額 0千円	執行率	部 商工観光部
	項	01 商工費				100.0 %	
	目	04 観光振興費				(参考)当初予算額	課 観光振興課
	事	07 観光インフラ整備等促進実行調整費基金				15千円	
	細事	01 観光インフラ整備等促進実行調整費基金	財産収入 観光インフラ整備等促進実行調整費基金利子収入		79千円		
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源				
目的	観光地として魅力ある環境整備を推進することを目的とした観光インフラ整備等促進実行調整費基金への積立金						
主要な事務・事業の概要	○観光インフラ整備等促進実行調整費基金積立金		51,824千円				
	(平成30年度入湯税収入相当額 51,823,950円)						
	○観光インフラ整備等促進実行調整費基金積立金(利子分)		79千円				
	(参考)基金の状況		(単位:千円)				
平成30年度末 現在高	令和元年度中増減額			令和元年度末 現在高			
①	繰入金 ②	運用利子 ③	積立金 ④	①-②+(③+④)			
151,894	102,894	79	51,824	100,903			
※繰入金は令和2年度への繰越事業の財源として繰り入れている額を含んでいる。							
(充当:1事業)							成果・課題
<ul style="list-style-type: none"> 観光インフラ整備等促進事業 <ul style="list-style-type: none"> 桜尾温泉配管敷設補助、小天橋観光協会海岸清掃用ビーチクリーナー補助及び夕日ヶ浦温泉温泉管改修工事補助ほか 							

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	8,549千円	8,640千円	91千円	98.9%		
	目	05 観光等施設費				(参考)当初予算額	課	観光振興課
	事	01 海浜等施設管理事業				9,122千円		
	細事	01 海浜等施設管理事業						
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進					主な財源		
目的	海水浴場等にある観光関連施設（トイレ、休憩所等）の清掃及び修繕等維持管理を行い、海岸地域の美化と観光客等の利便性及び快適性の向上を図る。							
主要な事務・事業の概要	○需用費		3,813千円	○工事請負費		72千円		
	・消耗品（トイレトーパー、清掃用消耗品等）		61千円	浅茂川西シャワーブース撤去工事		72千円		
	・光熱水費（電気料金・上下水道料金）		2,878千円					
	・修繕料（シャワー修繕、トイレ修繕等）		874千円					
	○役務費		1,298千円					
	・手数料（し尿汲取手数料、浄化槽法定検査手数料等）		1,239千円					
	・保険料（火災保険料）		59千円					
	○委託料		3,203千円					
	・海浜施設維持管理（トイレ、脱衣所、シャワー室、休憩所等）		715千円					
	・浄化槽維持管理委託料（琴引浜西トイレ）		613千円					
・海水浴場清掃美化業務委託料（海水浴場排出ごみ）		1,875千円						
○使用料及び賃借料		163千円	成果・課題	○海水浴場等に設置しているシャワー・トイレ、脱衣所、炊事棟等を適切に維持管理することができ、快適な利用環境を提供することができた。 ○施設の老朽化が進む中、利用者に事故等が発生しないようこまめな点検を行うとともに、今後も引き続き緊急性の高い事案には、速やかに修繕等の対応を行う必要がある。				
・土地借上料（中浜オートキャンプ場用地）		163千円						

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 13,836千円	最終予算額 14,290千円	不用額 454千円	執行率 96.8 % (参考)当初予算額 14,056千円	部 商工観光部													
	項	01 商工費																		
	目	05 観光等施設費																		
	事	02 自然公園管理事業																		
	細事	01 自然公園管理事業																		
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源 府委 国立公園・国定公園管理委託金 8,694千円																	
目的	京都府から管理委託を受けた国立公園及び国定公園区域内にある公園施設等の適正な維持管理を行い、自然公園の環境保全及び活用を促進する。																			
主要な事務・事業の概要	<p>山陰海岸国立公園、丹後天橋立大江山国定公園にある京都府管理の自然公園施設（京都府から本市へ管理委託され、市は地元区等に再委託）の維持管理及び環境保全を行った。</p> <p>【参考】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>自然公園名</th> <th>町名</th> <th>園地等の名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">山陰海岸国立公園</td> <td>久美浜町</td> <td>かぶと山、大向、湊宮、葛野、箱石</td> </tr> <tr> <td>網野町</td> <td>浜詰、夕日ヶ浦、五色浜</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">丹後天橋立大江山国定公園</td> <td></td> <td>小浜、掛津、遊、三津</td> </tr> <tr> <td>丹後町</td> <td>後ヶ浜、犬ヶ岬、丹後松島、経ヶ岬</td> </tr> </tbody> </table>							自然公園名	町名	園地等の名称	山陰海岸国立公園	久美浜町	かぶと山、大向、湊宮、葛野、箱石	網野町	浜詰、夕日ヶ浦、五色浜	丹後天橋立大江山国定公園		小浜、掛津、遊、三津	丹後町	後ヶ浜、犬ヶ岬、丹後松島、経ヶ岬
	自然公園名	町名	園地等の名称																	
	山陰海岸国立公園	久美浜町	かぶと山、大向、湊宮、葛野、箱石																	
		網野町	浜詰、夕日ヶ浦、五色浜																	
	丹後天橋立大江山国定公園		小浜、掛津、遊、三津																	
		丹後町	後ヶ浜、犬ヶ岬、丹後松島、経ヶ岬																	
	○自然公園施設等管理委託料（12園地・4遊歩道）		6,339千円																	
	○自然公園内ごみ収集委託料（5園地）		2,029千円																	
	○トイレ清掃・水道施設管理委託料、バイオトイレ維持管理委託料		1,178千円																	
	○し尿汲取手数料（7園地）		1,577千円																	
○修繕料（葛野浜園地監視棟修繕、夕日ヶ浦園地公衆トイレ修繕）		276千円																		
○通信運搬費（経ヶ岬園地水道施設遠方監視システム）		30千円																		
○消耗品費、光熱水費（10園地）		2,220千円																		
○火災保険料（五色浜園地給水装置機械室棟、丹後松島トイレ）		9千円																		
○土地借上料（後ヶ浜園地トイレ用地、経ヶ岬園地駐車場用地）		160千円																		
○補修用原材料費		18千円																		
成果・課題	<p>○観光客に安全で快適な環境を提供するため、自然公園施設等の維持管理及び環境保全を実施した。</p> <p>○改修の必要な施設や撤去・修繕の必要な看板について、常時現状把握を行い、京都府へ早急な対応を求めていく必要がある。</p>																			

予算科目	款	07 商工費		本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費		115,707千円	116,255千円	548千円	99.5 %		
	目	05 観光等施設費					(参考)当初予算額		
	事	03 観光等施設指定管理運営事業					114,663千円	課	観光振興課
	細事	01 指定管理施設運営事業		主な財源	諸収入	弥栄あしぎぬ温泉電気代等負担金		10,608千円	
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		市債		過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）		57,700千円		
目的	観光関連施設の効果的かつ効率的な管理運営と利用者サービスの向上を図るため、指定管理者に施設の管理運営を委託するとともに、施設設備の適切な維持管理を行う。								
主要な事務・事業の概要	○需用費（弥栄あしぎぬ温泉電気代等）		10,648千円		○使用料及び賃借料		1,841千円		
	○役務費		1,496千円		土地借上料（施設用地（全9か所））		1,334千円		
	水質検査等手数料		466千円		機械器具借上料（AED18台）		507千円		
	火災・自動車損害保険料		1,030千円		○補償補填及び賠償金		2,603千円		
	○委託料		99,119千円		スイス村スキー場指定管理業務に係る損失補償金				
	受変電気設備保守管理委託料（弥栄あしぎぬ温泉）		166千円		（平成30年度降雪不足によるスキー場休止に係る損失補償分）				
	特殊建築物等報告業務委託料		1,760千円						
	（浅茂川温泉静の里、はしうど荘、宇川温泉よし野の里、弥栄あしぎぬ温泉、森林公園スイス村）								
	指定管理委託料		97,193千円						
	天女の里	9,625千円	宇川温泉よし野の里	9,946千円	成果・課題 ○民間事業者のノウハウを活かし、観光施設の適切な運営と維持管理を行うことができた。 ○施設の老朽化が進む中で、予防も含め適切に修繕等を行っていく必要がある。 ○スイス村スキー場を、新たに「ゲレンデ広場」とし、自然体験、産業体験、環境学習、ワーケーション等、地元地域と連携した「体験・滞在型の観光の拠点」として活用していく。				
小町公園	3,435千円	高嶋園地	0千円						
浅茂川温泉静の里	19,539千円	森林公園スイス村	34,420千円						
道の駅てんきてんき丹後	0千円	弥栄あしぎぬ温泉	7,311千円						
はしうど荘	3,960千円	久美浜豪商「稲葉本家」	6,200千円						
碓高原ステーキハウス	740千円	かぶと山公園	2,017千円						
計		97,193千円							

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 44,618千円	最終予算額 64,899千円	不用額 20,281千円	執行率 68.7%	部 商工観光部							
	項	01 商工費												
	目	05 観光等施設費												
	事	03 観光等施設指定管理運営事業												
	細事	02 指定管理施設大規模改修事業												
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源											
目的	観光関連の指定管理施設において、大規模な施設改修・修繕を市が行い、施設の適切な維持管理に努める。													
主要な事務・事業の概要		修繕料	工事請負費	備品購入費	委託料	主な内容								
	小町公園	1,625千円	1,027千円	0千円	0千円	I/I設置工事、天窓漏水修繕等								
	浅茂川温泉静の里	3,593千円	2,756千円	1,501千円	0千円	厨房備品、地下外液面計等取替工事等								
	碓高原ステーキハウス	370千円	0千円	0千円	0千円	空調機修繕								
	宇川温泉よし野の里	3,939千円	4,044千円	2,981千円	106千円	ろ過循環ポンプ取替工事、厨房空調機修繕工事等、躯体劣化調査の予備調査								
	弥栄あしぎぬ温泉	1,518千円	6,490千円	0千円	0千円	IHバーナー制御盤等交換工事、雨樋修繕等								
	かぶと山公園	0千円	446千円	0千円	0千円	オートキャンプ場引込開閉器ボックス等取替工事								
	天女の里	562千円	517千円	19千円	49千円	I/I設置工事、ハコ設置工事等、害虫駆除委託料								
	道の駅てんきてんき丹後	2,545千円	0千円	479千円	0千円	店内防犯カメラ取替工事、屋根修繕、冷凍庫購入等								
	はしうど荘	0千円	2,903千円	0千円	0千円	空調機取替工事、男女脱衣室床板貼替等工事等								
	森林公園スイス村	2,052千円	4,151千円	39千円	264千円	キュービクル改修工事、浴場ろ材交換工事等、リフト変更許可申請書作成業務								
	久美浜豪商「稲葉本家」	510千円	0千円	132千円	0千円	外塀腰板塗装工事、食事処屋根白壁修繕等								
	合計	16,714千円	22,334千円	5,151千円	419千円									
<table border="1"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>45,310千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>98.5%</td> </tr> </table>				参考	繰越明許費を除いた最終予算額	45,310千円		実質的な予算執行率	98.5%	成果・課題	<p>○必要な修繕等を実施することにより、公共施設を適正に保全するとともに、利用者の安全性、利便性及び快適性を確保することができた。</p> <p>○老朽化による不具合箇所の進行を早期発見し、予防措置を講じることにより損傷の拡大を防ぐ必要がある。</p>			
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	45,310千円												
	実質的な予算執行率	98.5%												
<p>■令和2年度への繰越事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 宇川温泉よし野の里浴室大規模改修事業 令和2年4月完了 3,000千円 宇川温泉よし野の里ポンプ施設移転事業 令和2年7月完了 16,589千円 														

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部						
	項	01 商工費							20,676千円	22,327千円	1,651千円	92.6 %		
	目	05 観光等施設費											(参考)当初予算額	
	事	50 観光等施設一般経費												23,432千円
	課	観光振興課												
細事	01 観光等施設一般経費	府委	碓高原畜産展示資料館管理委託金(10/10)	1,024千円										
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進	主な財源	諸収入	丹後温泉電力料	353千円									
			諸収入	丹後温泉温泉源管理負担金	228千円									
			諸収入	公共井戸水電力費	2千円									
			諸収入	温泉管撤去補償金	2,750千円									
目的	市内の公園、トイレ、休憩所等の公共用施設を適切に維持管理することにより、市民、観光客等の憩いの場としての環境づくりを推進する。		諸収入	温泉管撤去補償金	2,750千円									
			諸収入	水質検査一部負担金、市有建物災害共済保険料負担金	85千円									
主要な事務・事業の概要	○施設管理委託料(清掃、草刈り、水質検査、機械警備等)		9,654千円		工事請負費		6,413千円							
	地域名	施設名			(奥山自然たいけん公園水道施設、誘導看板撤去、丹後温泉温泉管撤去等)									
	峰山地域	羽衣茶屋、泉の爽香苑、薬師ヶ丘さくらの森公園等			公有財産購入費(スイス村コテージ 5棟)		15千円							
	大宮地域	平地地蔵公園、ブナハウス内山、おおみや小町温泉源等			負担金(おおみや小町温泉温泉スタンド電気料負担金)		29千円							
	網野地域	子午線塔、静の社、離湖公園等			補償金		549千円							
	丹後地域	経ヶ岬・碓高原水道施設、碓高原畜産展示資料館等			(浜詰夕日の丘電気設備移設、奥山自然たいけん公園飲用水供給施設電気代)									
	弥栄地域	細川ガラシャ夫人の碑等												
	久美浜地域	東山公園、城山公園、山内施設等												
	○その他の維持管理経費		11,022千円		参考		繰越明許費を除いた最終予算額		21,712千円					
	消耗品費(施設管理用消耗品等)		81千円		実質的な予算執行率		95.2%							
燃料費(樹木伐採用オイル)		1千円		■令和2年度への繰越事業										
光熱水費(トイレ等電気料、上下水道使用料等)		1,127千円		浜詰公衆トイレ電気引込柱移設事業		令和2年6月完了		615千円						
修繕料等(静の杜屋外階段、観光サイン修繕等)		1,022千円		成果・課題		清掃、修繕等維持管理を適切に行い、利用者が安全・快適に使用できる施設環境を提供できた。								
通信運搬費(離湖公園電話料等)		49千円												
手数料(し尿汲取手数料等)		694千円												
保険料(建物火災保険・自動車損害保険)		168千円												
土地借上料(ブナハウス内山用地ほか)		874千円												

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室						
	項	01 総務管理費							19,530千円	19,705千円	175千円	(参考)当初予算額	課	政策企画課
	目	07 企画費												
	事	50 企画一般経費												
	細事	01 企画一般経費【再掲】												
基本計画	29 効率的・効果的な行財政運営		主な財源	国補	地方創生推進交付金（1/2）	1,826千円								
				府補	きょうと地域連携交付金（農商ビヅ）* 初商談会推進事業）	44千円								
				諸収入	市有自動車損害共済金	30千円								
目的	次代のまちづくりに関する検討を行うほか、各種協議会等へ加入し広域行政等の推進を図る。													
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○旅費（国府要望、各種調整会議等への出席） 223千円 ○需用費（事務用品等） 54千円 ○有料道路通行料、駐車場使用料（国府要望等への出席） 44千円 ○負担金 3,155千円 <ul style="list-style-type: none"> ・平和首長会議メンバーシップ負担金 2千円 ・全国半島振興市町村協議会負担金 20千円 ・京都府丹後半島振興期成会負担金 10千円 ・京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会負担金 2,918千円 ・全国過疎地域自立促進連盟負担金 205千円 ○旅費（近未来技術導入検討チーム視察旅費等） 75千円 <p>市役所業務への近未来技術導入を検討するため、若手職員による検討チームを組織し、先進自治体等への視察を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・視察先：舞鶴市、福知山市、木津川市内展示会等 		<ul style="list-style-type: none"> ○近未来技術シンポジウム開催支援補助金〔所管：商工振興課〕 2,000千円 <p>AIやIoTなど近未来技術の普及促進を目的とした「近未来技術シンポジウム」（京丹後市近未来技術普及促進協議会主催）の開催にかかる経費に対し補助金を交付した。</p> <p><近未来技術シンポジウム></p> <p>日 程：令和元年10月26日（土）、27日（日）</p> <p>場 所：丹後王国「食のみやこ」</p> <p>参加者数：約300人</p> ○過年度国庫支出金返還金 13,979千円 <p>平成30年度に受入れた地方創生推進交付金について、実績により返還を行った。</p> 											
			成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○「近未来技術シンポジウム」の開催を支援することにより、近未来技術の導入による各種産業の生産性向上や課題解決など、地域におけるSociety5.0の実現に向けた機運を醸成した。 ○若手職員で構成する「近未来技術導入検討チーム」において、市役所業務の効率化や市民サービスの向上に向けた近未来技術の活用方策を検討した。 ○京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会による7市町連携の取組を推進し、圏域全体の活性化や課題解決に向け事業を実施した。 										

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 26,769千円	最終予算額 26,777千円	不用額 8千円	執行率	部 市民環境部																							
	項	01 保健衛生費				99.9 %																								
	目	07 環境衛生費				(参考)当初予算額	課 生活環境課																							
	事	08 海岸漂着物対策推進事業				27,731千円																								
	細事	01 海岸漂着物対策推進事業【再掲】	国補 府補	災害廃棄物処理事業補助金(1/2) 248千円 海岸漂着物地域対策推進事業補助金(8/10~10/10) 24,448千円																										
基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源																											
目的	海岸における良好な景観及び環境の保全を図るため、京都府の補助事業を活用し、地区等に委託して海岸漂着物等の回収・処理を行い、海岸漂着物対策を推進する。																													
主要な事務・事業の概要	京都府の補助事業を活用して地元区等に海岸清掃を委託し、海岸の清掃保持と良好な景観を維持するとともに、回収した海岸漂着物を市外で処理することで、最終処分場の埋立量の抑制を図った。			<補助事業実施海岸>																										
	○海岸漂着物処理手数料 17,948千円 <市外処理施設における海岸漂着物処理量>			<table border="1"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>海岸名</th> <th>管理</th> <th>担当課</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">久美浜</td> <td>箱石湊宮葛野海岸</td> <td>府</td> <td rowspan="6">観光振興課</td> </tr> <tr> <td>蒲井東海岸</td> <td>市</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">網野</td> <td>浜詰海岸、浅茂川海岸、小浜海岸</td> <td>府</td> </tr> <tr> <td>琴引浜(遊・掛津)</td> <td>市</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">丹後</td> <td>後ヶ浜海岸、上野平海岸、久僧海岸</td> <td>府</td> </tr> <tr> <td>砂方漁港海岸、竹野海岸、中浜海岸、袖志海岸</td> <td>市</td> </tr> <tr> <td>上向下向海岸、尾和海岸、岩田海岸、此代海岸</td> <td>府</td> <td>管理課</td> </tr> </tbody> </table>				地域	海岸名	管理	担当課	久美浜	箱石湊宮葛野海岸	府	観光振興課	蒲井東海岸	市	網野	浜詰海岸、浅茂川海岸、小浜海岸	府	琴引浜(遊・掛津)	市	丹後	後ヶ浜海岸、上野平海岸、久僧海岸	府	砂方漁港海岸、竹野海岸、中浜海岸、袖志海岸	市	上向下向海岸、尾和海岸、岩田海岸、此代海岸	府	管理課
	地域	海岸名	管理	担当課																										
	久美浜	箱石湊宮葛野海岸	府	観光振興課																										
		蒲井東海岸	市																											
網野	浜詰海岸、浅茂川海岸、小浜海岸	府																												
	琴引浜(遊・掛津)	市																												
丹後	後ヶ浜海岸、上野平海岸、久僧海岸	府																												
	砂方漁港海岸、竹野海岸、中浜海岸、袖志海岸	市																												
	上向下向海岸、尾和海岸、岩田海岸、此代海岸	府	管理課																											
○環境保全負担金(廃棄物受入先) 247千円			成果・課題																											
○海岸漂着物回収処理委託料(地元区・地元団体) 8,574千円			○市内17海岸で海岸清掃を行い、景観保護と環境保全を行うことができた。 ○事業継続と財源確保に向けて、引き続き、国及び府に対して支援を求めていく必要がある。																											
<ul style="list-style-type: none"> 海岸漂着物回収処理委託料(府管理海岸) 5,095千円 海岸漂着物回収処理委託料(市管理海岸) 3,479千円 																														